

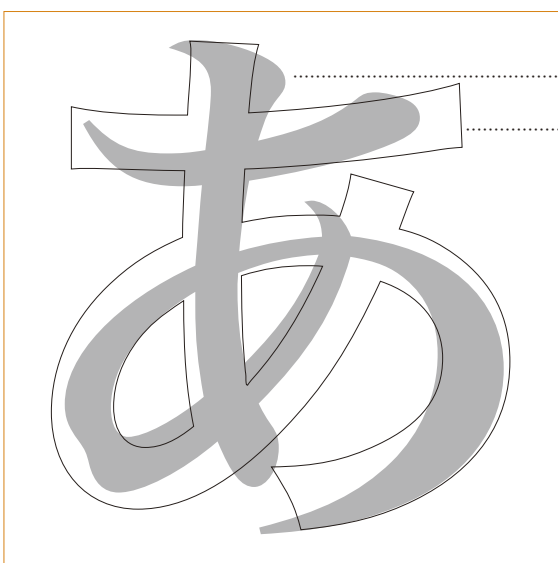
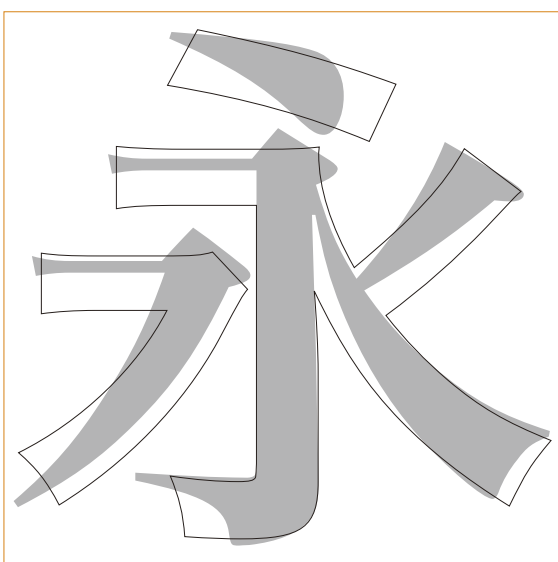
ヒラギノ明朝体

「ヒラギノ明朝体」はビジュアル雑誌やパンフレット用に開発した明朝体ファミリィで、字游工房が初めて制作したフルセットの書体です（W3〜8は一九九三年、W2は一九九八年に発売）。

書体デザインはフトコロを広めに、字面は大きめ、エレメントはやや単純な方向に、そして重心はやや高めに設定した、都会的でクールなイメージの書体デザインです。写真やイラストの強さに対応できるように濃度ムラを最小限におさえ、同時に多様な濃度の組版結果が得られるように、W2〜8までの七種類のファミリィを用意しています。

「ヒラギノ明朝体W2」は本文用途を意識して仮名の字面をW3〜8より少し小さく設定しています。「り・し・へ」など縦長・横長の仮名の字面を小さく設定して、より本文らしさを強調しています。また仮名の小ささをカバーするために、ふくよかなまきこむような形に変更しています。

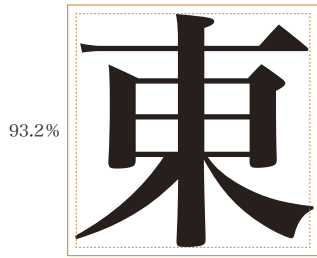
Pro W2・3・6は二〇三二七のグリフセット（Adobe-Japan1-5）で構成されており、Pro W3・6はMac OS Xに標準搭載されています。



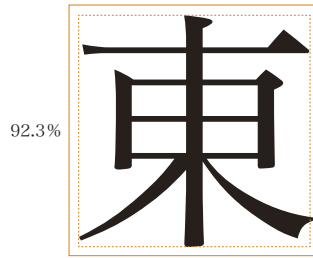
.....ヒラギノ明朝 Pro W6

.....ヒラギノ角ゴ Pro W6

●字面……ヒラギノ明朝体の字面（仮想ボディに対する「東・あ」の外接矩形の天地の比率）は、細いウエイトほど小さく、太いほど大きくなっています。このことによって本文など、小さなサイズで使った場合は読みやすく、見出しなど大きなサイズで使用した場合には文字間が詰まってしつかりと組める効果があります。



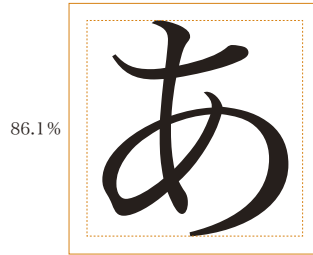
Pro/Std W6



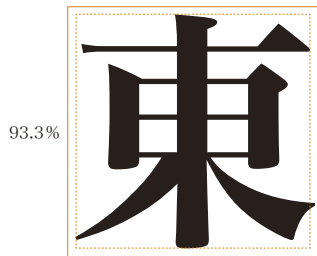
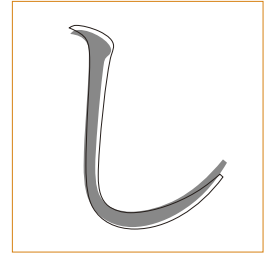
Pro/Std W3



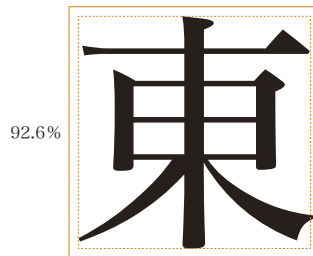
89.5%



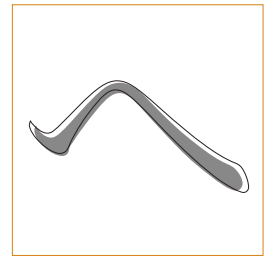
86.1%



93.3%



92.6%



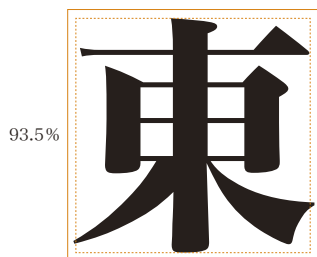
W2とW3 (アウトライン) の比較



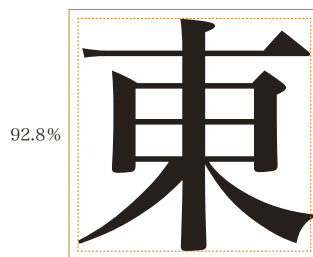
90.2%



87.2%



93.5%



92.8%



92.1%



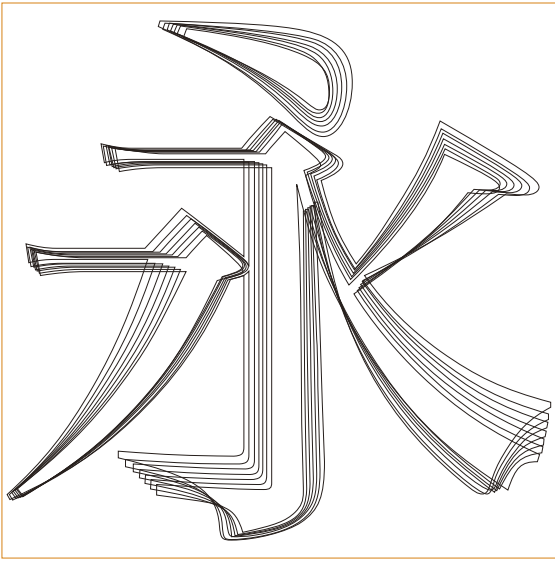
92%



88.4%

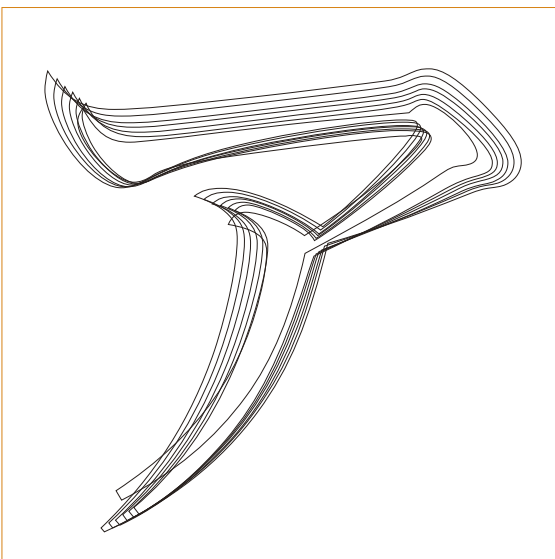


81.6%



倫 ろん 倫 ろん
敦 どん 敦 どん

●ルビ用仮名……《千都フォントライブラリー》のProフォントには「ルビ用仮名」が入っています。標準の仮名を「振仮名」に使用した場合、上図右のように漢字（親字）に比較して細くなります。このような場合「ルビ用仮名」（上図左）を使用すると親字とのバランスが改善されます（Pro W6 は太くなりすぎないように細くなります）。



○	1	ブ	キ	ヌ	ア	ぶ	ぬ	あ	終東国愛酬霊袋今力鷹永
○	注	ベ	エ	ネ	イ	べ	ぬ	い	
○	0	ボ	ヲ	ノ	ウ	ぼ	を	の	
	1	パン	ハ	エ	ぱ	ん	は	え	
	2	ピ	ヴ	ヒ	オ	ぴ	う	ひ	
	3	プ	ガ	フ	カ	ぷ	が	ふ	
	4	ペ	ギ	ヘ	キ	ぺ	ぎ	へ	
	5	ポ	グ	ホ	ク	ぽ	ぐ	ほ	
	6	ア	ゲ	マ	ケ	あ	げ	ま	
	7	イ	ゴ	ミ	コ	い	ご	み	
	8	ウ	ザ	ム	サ	う	ざ	む	
	9	エ	ジ	メ	シ	え	じ	め	
、	オ	ズ	モ	ス	お	ず	も	す	
、	カ	ゼ	ヤ	セ	か	ぜ	や	せ	
●	ケ	ゾ	ユ	ソ	け	ぞ	ゆ	そ	
*	ツ	ダ	ヨ	タ	つ	だ	よ	た	
※	ヤ	ヂ	ラ	チ	や	ぢ	ら	ち	
○	ユ	ヅ	リ	ツ	ゆ	づ	り	つ	
◎	ヨ	デル	テ	よ	で	る	て		
◎	ワ	ドレ	ト	わ	ど	れ	と		
△	、	バ	ロ	ナ	、	ば	ろ	な	
▲	、	ビ	ワ	ニ	、	び	わ	に	